

平成20年10月16日

松愛会寝屋川支部  
会員並びに御家族様

### 第112回史跡巡りのご案内 (交野市内の史跡巡り“パート3”)

<史跡解説> 清水良祐  
<世話役> 加藤眞一  
鍋倉康英

暑い夏も過ぎ、晩秋を思わせるような肌寒い季節を一举に迎えました。季節の大きな変化に戸惑いつつも、お変わりなく元気でお越しのことと思います。

さて、10月2日に112回史跡巡りの下見をし、下記の順路で実施することに致しました。今回“妙見山頂にある星田妙見宮”は狭い山道と急な上り・下りの階段があり、体力面を危惧される方、膝に痛みを持っておられる方のため、星田妙見宮の順路を避けて、義晴地藏尊より直接星田妙見宮の下にある境内に行く“特別コース”もつくり、皆さんが安心して参加できるように計画しました。ご参加をお待ちしています。

### 記

1. 日 時 平成20年11月13日(木曜日) 10時集合(雨天決行)

2. 集合場所 JR学研都市線星田駅改札口前

3. 史跡を巡る順路

平和台霊園 ⇄ 星の森之宮 ⇄ 星田旭遺跡 ⇄ 義晴地藏尊 ⇄

(特別コース)

↓

星田妙見宮(妙見山の山頂) ⇄ 妙見宮下の境内(昼食・写真撮影) ⇄

伝・家康ひそみの藪 ⇄ 小松寺(しょうしょうじ) ⇄ 東辻屋町大師堂

⇄ 徳川家康宿営跡 ⇄ 野辺橋大師堂 ⇄ 大師堂 ⇄ 乾町大師堂

⇄ 光林寺(2時20頃解散) — 星田駅

4. 歩行距離 約4.0km

5. 参加費用 300円(当日集合場所にて徴収します)

6. その他 (a)史跡の解説書は当日配布します。  
(b)昼食は各自ご持参下さい。

7. 交通 (a)JR学研都市線  
(b)バスで行かれる方(乗車時間約20分)  
京阪寝屋川市駅バスターミナル(アドバンス側)の  
「②のりば」

	星田經由忍ヶ丘行	星田經由東寝屋川行	コモシティ星田行
8時	20分; 41番のバス	41分; 46番のバス	48分; 45番のバス
9時	26分; 41番のバス		

# 第112回

2008年11月13日

交野市内の史跡巡り "パート3" 歩行距離 約4.0km

JR星田駅⇒出発

大井川万吉碑⇒大谷北の弘法大師堂⇒平和台霊園⇒星の森之宮

⇒星田旭遺跡⇒義晴地蔵寺⇒星田妙見宮(小松神社)

⇒伝・家康ひそみの藪⇒小松寺(しょうしょうじ)⇒東辻屋町大師堂

⇒徳川家康宿宮跡⇒野辺橋大師堂⇒大師堂⇒乾町大師堂⇒光林寺

# 史跡巡り



星田駅前朝の挨拶



紅葉が始まった俵示川沿いを進む皆さん



大井川万吉碑



大谷北の弘法大師堂



招福観音が見守る平和台霊園



佳木期(じゃむす)小学校記念碑



天から降ってきた星に見入る



義晴地蔵寺



星田妙見宮



1グループ集合写真



家康ひそみの藪



2グループ集合写真



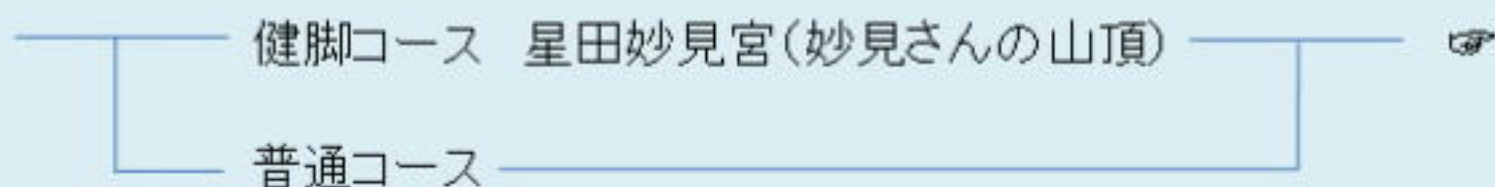
徳川家康宿宮跡



星が降ってきた降星山光林寺

# 第112回 史跡巡りのご案内

- 日時 平成20年11月13日(木曜日)
- 行先 交野市内の史跡巡りパート3
- 集合 JR学研都市線星田駅改札口前 10時集合
- 順路 平和台霊園 ☞ 星の森之宮 ☞ 星田旭遺跡 ☞ 義晴地藏尊 ☞



妙見宮下の境内(昼食・写真撮影) ☞ 伝・家康ひそみの藪 ☞

小松寺(しょうしょうじ) ☞ 東辻屋町大師堂 ☞ 徳川家康宿宮跡 ☞

野辺橋大師堂 ☞ 大師堂 ☞ 乾町大師堂 ☞ 光林寺 ☞ 星田駅

光林寺を14時20分頃解散予定 走行距離 約4km

参加費用 300円(当日集合場所に手徴収します)

その他 史跡の解説書は当日配布します  
昼食は各自ご持参下さい

交通 JR学研都市線利用  
京阪バス利用(京阪寝屋川駅～JR星田駅)  
アドバンス側バスターミナル②乗り場

	星田經由忍ヶ丘行	星田經由東寝屋川行	コモンティ-星田行
8時台	20分 41番	41分 46番	48分 45番
9時台	26分 41番		

# 定例行事

## 第四十一回 友呂岐会

昨年11月27日関西電力大飯原子力発電所の見学会が会員80名の参加で実施されました。

今回は関西電力守口営業所のご協力で実現した見学会でした。車中関西電力準備のクイズで長旅を忘れ発電の事を勉強させてもらいました。原子力発電が「圧倒的に」安く出来る事など知識を拡大すると共に深める事が出来ました。



大飯原子力発電所  
研修センター

大飯発電所の付属施設の原子力研修センターには発電設備の模型があり、それを使い職員の研修訓練を行うと共に見学者へは発電のシステム、安全対策等の解説をしています。

原子力発電は核分裂で発生する高温を利用して発電をします。同時に発生する放射能を密封する等絶対的の安全確保を第一とする姿勢も確認できました。

本物の発電所見学はテロ対策のため建物内には入れずバスの中から見学しました。広大な敷地に驚き、自然の海水をうまく利用しているのには感心しました。

射能を密封する等絶対的の安全確保を第一とする姿勢も確認できました。



見学者熱心に  
体験する様子

原子力発電の是非は個人の判断に任せるしかありませんが、行政や電力会社は住民の合意を得る為原子力発電の長所・短所、他の手段との比較等の情報を公開して欲しいと思いましたが、日頃何気なく使っている電気について考える時間を持つ意義ある一日でした。

## 第二二回 史跡巡り

11月13日、交野シリーズ第3弾として企画実施しました。参加者は43名で星

田、南星台、妙見坂地区を廻りました。史跡として降星伝説の星の森、妙見宮、光林寺の外、義晴地藏寺などを訪れ解説を聞きました。今回の史跡巡りでは特に印象深かったのは徳川家康にまつわる史跡です。



本陣跡  
家康記念碑

本能寺の変の際、星田の平井氏は命からがら逃げのびる家康をかばい、食事の世話や道案内を勤めると共に後年、大坂夏の陣では家康のために陣を提供するなど大きな貢献をしました。現在、平井家の隣にそのことを詳しく書いた石碑が残っています。歴史にIFはありませんが、もし平井氏の援助がなければ徳川幕府は成立せず、日本史は変わっていたのでは？などと空想すると実に楽しく、興味を一段と深めた一日でした。

## レクリエーション 湯郷温泉方面

十月二十三日、恒例の秋レクバス二台が七二名の参加

者に乗せて岡山県湯郷温泉に向かいました。



重さの重さを  
確かめる参加者

最初の目的地は柵原(やなはら)鉱山資料館。戦後の日本を支えた鉱山の一つで、硫化鉄の貴重な採掘所であり昭和天皇も行幸されたという。採掘現場だけでなく当時の人々の生活も分かり、ナショナルの懐かしい宣伝ポスターも貼ってありました。参加者は鉱石を持ってみてその重いのに驚いていました。



資料館の前の公園  
当時の社長、行動を本  
に乗って移動 当  
の話を参加者皆笑う

資料館の前は公園になっていて吉ヶ原駅舎や電車もそのまま残され、とても気持ちの良い公園です。この日の資料館案内者のお一人は娘さんが寝屋川市教育委員会にご勤務とのこと、私たちの鉱山訪問は何かの導きがあったのかも知れません。

湯郷温泉の中央に位置する湯郷グランドホテルには豪華な食事が待っていました。テーブルの上に、ところ狭しと並んだ土地の食料をゆつたりと楽しみました。また併せてバス中のゲーム、寝屋川支部特製のクイズなどの入賞者表彰も行いました。本年度施行の道路交通法改定で高速道路上の車内での立ち動きが禁止になり、賞品渡しは昼食時としました。

さて、食後は温泉に入ったり、足湯でワイワイ楽しまれた方、それぞれゆったりし、次の楽しみ、漬物の館でのお買い物に向かいました。旅の買物は何と言ってもその土地の味を買うことに、この時間を最大の楽しみにして参加された方もおられたようでした。湯郷を離れ南へ三十分、山中に整然とたたずむサツポロワイン岡山ワイナリーへ到着しました。ここでは設備はお休みでしたが種々のワインが試飲でき、中には値のはるボトルを念入りにお試しになって紅顔になった方も、たくさんの方が好みに合った銘柄を買って楽しまれたようです。本日の天気は「雨」とい

うことでしたが、昨年同様バス移動中は雨、目的地では不思議にもあがっているという幸運に恵まれ、寝屋川支部にはお天気の神様が付けていてくださったようです。平成21年10月の秋レクをお楽しみに！

### 松愛会書道部へのお誘い

毎月第2第4火曜日10時より松心会館で毛筆、硬筆を主体に研修しています。今回は特に新しい会員を募集します。御家族の入門も大歓迎です。尚ご希望により実用書、篆刻、大津絵等も対応します、お気軽にお出かけください(連絡先)

松本…822-9091  
中西…823-7788

### 寝屋川水墨三人会作品展

期日…5月15日(金)  
～5月20日(水)  
時間…10:00～19:00  
最終日のみ17:00閉館  
場所…寝屋川市立市民ギャラリー

(京阪寝屋川駅前 アドバンス寝屋川3F) 多数の皆様のご来場をお待ちしています。熊木征二



雄風(虎)